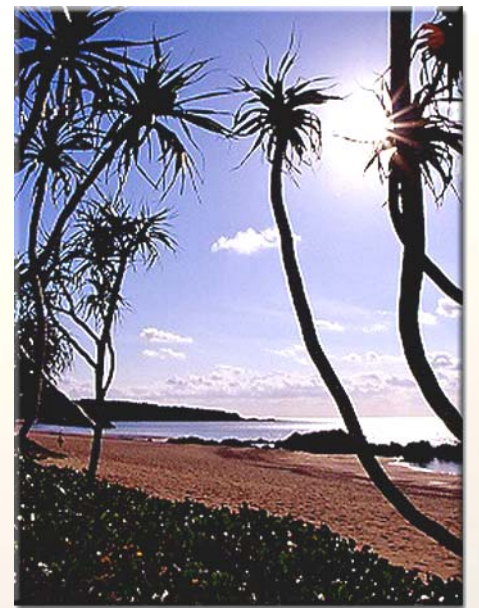


柴田医師 地域医療研修



2ヶ月間、奄美・徳之島において貴重な研修をさせて頂きました。正直なところ初めての単身という事で、ホームシックにかかってしまい、精神的には非常に参った状態での研修でした。しかし、地域の組合員の方々、またスタッフの方々の暖かい応援のもと、今後の医師として自分に確実に得る物があつたと感じております。今回の研修では、医



師は医療だけを行っていけばいいというものではない事が分かりました。その院所が存在する地域を知り、地域の人々を知り、地域のニーズを知った上で医療を展開する必要が有ると感じる事が出来ました。

私は3年目は内科で頑張ろうと考えています。



今回の研修で、自分の外来を診る能力がいかに稚拙で勉強不足かを痛感しました。的外れだと言われるかもしれませんが、私にとってはこのことが今の時期に実感できた事が、今回の研修で得た一番の収穫だつたと感じております。感冒、急性咽



頭炎、急性気管枝炎、喘息、急性(慢性)胃腸炎などの common disease を十分に評価・治療できる医師となる。高血圧、糖尿病、高脂血症、高尿酸血症などを評価・治療できる内科医となる。これらを3年目の目標に掲げ、今後頑張っていきたいと考えております。

スタッフの皆様には本当に歓迎してもらったと感じています。また多くを皆様から学ばせて頂きました。特に指導医の今和泉先生には、御自分のお忙しい診療の中、本当にたくさんの事を指導していただきました。2ヶ月間本当に有難うございました。

